

特集

防災倉庫を探検！

中には何が入っている？



▲中野防災倉庫

7月28日に発生した「令和8年熊本地震」では、多くの方が避難所での生活を余儀なくされています。

岩倉市でも南海トラフ地震が発生すると最大震度6強の地震が発生すると予想されています。

岩倉市には、そうした大規模災害に備えて、防災備蓄倉庫が市内5つの小学校を含む全部で7カ所あります。実際どんな物が備蓄されているのかを一緒に見てみましょう。

また、何の備えが必要か、改めて考えてみませんか。

①飲み水・非常食



水やお湯を入れるだけで食べられるアルファ化米です！



②段ボールベッド

成人男性が寝てもこの広さ！
(約174cm)



毛布もあります！！

←複数の段ボールを組み立てるだけで簡単に完成！

③簡易トイレ



←凝固剤を入れ10秒程度で固まります。



あとは、ゴミ箱に捨てるだけ！

④発電機・投光器



避難所を明るく照らします



防災倉庫には、上記の他にも防災用品が備え付けられています。

また、市内小学校にも、迅速に避難所が開設できるように備えています。

ただ、防災倉庫だけでは**市民全員分**は賄いきれません！

皆さんは、次ページの通り準備できていますか？

—非常持出袋を用意しよう—

□水
(500ml × 3 ~ 4 本)

□携帯用トイレ

□懐中電灯、予備電池

□軍手

□非常用食料 (レトルト食品、栄養補助食品)

□充電器、モバイルバッテリー

□洗面用具 (歯ブラシ、ドライシャンプー、体拭きシート)

□常備薬、持病の薬、お薬手帳の写し

非常持出袋

□下着、雨具、防寒具

□生理用品

□眼鏡、コンタクトレンズ

□貴重品 (現金、身分証コピー、マイナンバーカード等)

□マスク、ウェットティッシュ、消毒液

☐笛、ブザー ☐携帯ラジオ ☐ラップ、アルミホイル、キッチンペーパー ☐ゴミ袋
☐ヘルメット ☐食器（プラスチック製） ☐万能ナイフ ☐タオル、雑巾
☐使い捨てカイロ、ブランケット ☐筆記用具（ボールペン、油性マジック、メモ用紙）
☐暑さ対策グッズ（携帯送風機、冷感タオル、保冷剤、粉末タイプのスポーツドリンク）

POINT!!

- ✓ ☒ 置き場所はすぐに持ち出せる所に！ 持ち出すものは「最小限」に！
- ✓ ☒ 水や食料は持ち出し用とは別に「最低3日分」を用意しよう！
- ✓ ☒ 避難所に行かない「在宅避難」も選択肢に入れよう！
- ✓ ☒ 「ローリングストック」を活用しよう！

各家庭に応じた必要な備蓄
を詳しく知りたい人は
こちらから診断できます↓



◀◀◀次ページでは、市の取り組みを紹介！

岩倉市では **BCP（業務継続計画）訓練**を行っています。

Q. そもそも、BCP 訓練とは？？？

大規模災害が発生した場合に、一日も早く日常生活に復帰できるよう、また行政サービスを滞りなく継続して行えるよう、毎年9月に岩倉市総合防災訓練と同時に訓練を実施しています。



01

医療体制
の備え



02

避難所の開設
・運営・支援



03

被害情報の
収集、発信



04

インフラの
応急復旧

総合防災訓練（防災イベント）を開催します！

防災に関わりのある企業、関係団体の人を招き、最新の防災グッズを見たり触ったりできる大変貴重な機会です！

クイズラリーに参加した人にはプレゼントがあります！



気軽に参加
ください！

●とき：9月27日(日)午前9時～11時30分

●ところ：岩倉北小学校グラウンド・体育館

●持ち物：タオル・飲み物・屋内用の靴

●参加協力団体：岩倉北小学校区参加自主防災会

(東町、中野町、本町上市場、本町北口、本町門前、西市町、新柳町、鈴井町、泉町)

【問合先】協働安全課防災安全グループ (☎ 38-5831)

岩倉総合高等学校
の生徒も会場を盛り
上げてくれます！

9月1日(火)から4日(金)まで 防災展示を行います

市役所2階市民スペースで、避難所での生活をイメージできるようパーテーションやトイレなどの展示を行うので、気軽に足を運んでください！

